

施工前に必ずお読みください

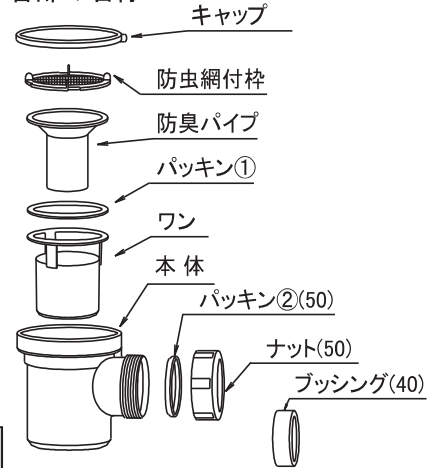


注意 取り付けされる前に

- ・排水管が耐熱塩ビ管(HTVP40・50)で配管されているか確認してください。
- ・本製品の耐熱温度は90℃です。90℃以上の熱湯が流れる場所には使用しないでください。
- ・排水管との接続には耐熱塩ビ用接着剤を使用してください。
- ・有機溶剤で製品を塗装したり、拭いたりしないでください。製品が侵される可能性があります。
- ・パイプ挿入時にオイル、グリース等鉱物油溶剤を含む潤滑材、シーリング材等は使用しないでください。変形して水もれ、破損原因になることがあります。
- ・製品を改造したり、加工等しないでください。

機器使用時は、半透明のキャップを必ず取外し管理者へお渡しください。

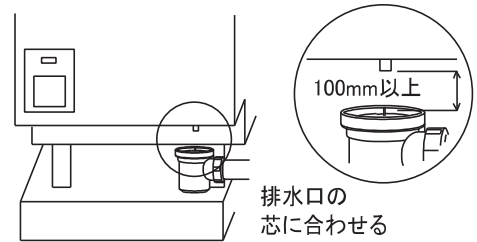
各部の名称



下記は、必ず実行して頂く『強制』の内容です。

施工要領

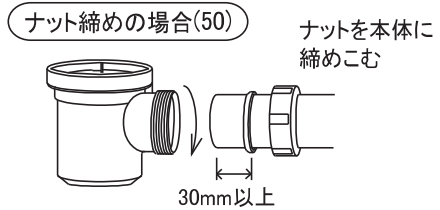
1. 排水口の位置を確認し、排水口と耐熱トラップの中心位置を合せてください。
貯湯タンクの真下に設置する場合は、排水トラップが保守点検できるよう、排水口から100mm以上あけ設置してください。



2. 耐熱塩ビパイプと耐熱トラップを接続します。

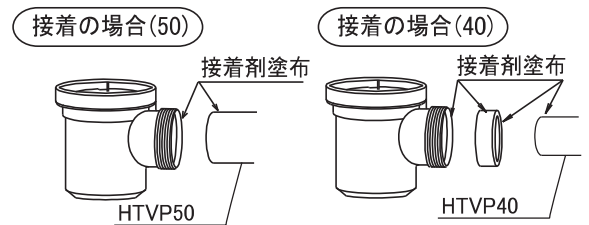
ナット締めの場合 (50)

耐熱塩ビ管を配管し、ナット・パッキン②を耐熱塩ビ管に通しナットを本体にしっかりと締めこんでください。
(塩ビ管は、30mm以上本体に挿入してください)
※ナット締めの場合は、接着しないでください。



接着の場合 (40・50)

耐熱塩ビ管を配管し、耐熱塩ビ管および横引きソケットに耐熱塩ビ管用接着剤を塗布し当り面まで挿入してください。
※接着する場合、ナットとパッキン②は使用しません。
40用の場合、ブッシングの外面および内面にも耐熱塩ビ管用接着剤を塗布してください。



- ※ 排水ホースのガイドとして、本体にVP・VU100が接続できます。ガイド管VP・VU100は接着しないでください。メンテナンスができなくなります。排水口空間を確保するようガイド用の塩ビ管側面に穴を開けてください。

